九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

Research on broadbanding, miniaturization and its application of a silencer which have acoustically soft boundaries

川瀬, 康彰
財団法人成田国際空港振興協会

https://doi.org/10.15017/17122

出版情報：九州大学, 2009, 博士（芸術工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

参考文献

[1] 騒音制御工学ハンドブック［応用編］，日本騒音制御工学会編，pp.826-830

[2] 板本 守正，塩川博義，”スプリッタ型消音器の気流及び音響性能に関する研究，”日本建築学会大会学術講演梗概集 (1990)

[3] 板本 守正，塩川博義，”グラスファイバダクトを吸音体として用いたセル型消音器の気流および音響特性について ”，日本建築学会計画系論文報告集，No.441 (1992)

[4] 尾本 章，藤原 恭司，”音響的にソフトな境界面，”日本音響学会誌 60 巻 2 号，pp.66-71, (2004)

[5] M.Moeser,”Engineering acoustics : an introduction to noise control,” pp.216-227, Springer (2004)

[6] K.Fujiwara, ”Sound shielding efficiency of a barrier with soft surface,” Proc. InterNoise 90, 343-346 (1990).

[7] 藤原 恭司，四元 英司，”ソフトな表面を持つ防音壁について，”日本音響学会騒音研究会資料，N-92-07 (1992)

[8] Lifeng PANG，”音響的ソフトな境界を持つダクトの減音性能に関する研究，”九州芸術工科大学，修士論文（2002）

[9] Fujiwara, Pang, ”An Effective Silencer Design for Artifically Air Conditioned Environment,” Journal of Physiological Anthropology and Applied Human Science, Vol.23 No.6 231-235 (2004)

[10] 本田 泰大，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能に関する研究 ーソフトダクトにおけるエネルギー反射率ー，”九州芸術工科大学，修士論文（2004）

[11] 俣野祐美，砂原隆志，藤原恭司，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能 ー膜を有するソフトダクトの基礎的検討ー，”日本音響学会講演論文，2-5-8 (2005.9)

[12] 本田 泰大，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能に関する研究 －境界面発生騒音のダクト内気流流速依存性について－，”九州芸術工科大学，卒業論文（2002）

[13] 田中 菜津，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能に関する研究 －性能評価手法の改善に関する研究－，”九州芸術工科大学，卒業論文（2003）

[14] 砂原 隆志，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能に関する研究 －膜を有するソフトダクトの基礎的検討－，”九州芸術工科大学，修士論文（2005）

[15] 俣野 祐美，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能 －ダクトスペース縮小の可能性－，”九州芸術工科大学，修士論文（2006）

[16] 齋藤 歩美，”音響的ソフト境界を持つダクトの減音性能 －音響的ソフト境界の特性と実寸大ソフトダクトの減音効果－，”九州芸術工科大学，修士論文（2009）

[17] 大久保 朝直，”ソフトな円筒エッジを持つ防音壁の遮音性能に関する研究，”九州芸術工科大学，博士論文（1999）

[18] 金 哲煥，”音響管配列を用いたソフトなT型防音壁の遮音性能に関する研究，”九州芸術工科大学，博士論文（1998）

[19] 黄 日錫，”高速鉄道用防音壁の遮音性能に関する研究 －音響的ソフトな境界を持つ開口部付き防音壁－，”九州芸術工科大学，卒業論文（2002）

[20] 圓尾 拓也，”音響管を取り付けた垂直ルーバー防音壁に関する研究，”九州芸術工科大学，修士論文（2004）

[21] R.Seznec, ”Diffraction of sound around barriers: use of the boundary elements technique,” Journal of Sound and Vibration, vol.73 195-209 (1980)

[22] H. A. Schenck, ”Improvement Integral Formulation for Acoustics Radiation Problem,” Journal of Acoustical Sciety of America, 44, pp.41-58, 1968.

[23] A. J. Burton, G. F. Miller, ”The application of integral equation method to the numerical solutions of some exterior boundary value problem,” Proceedings of the Royal Society of London, A323, pp.201-210, 1968.

[24] T.Ishizuka and K.Fujiwara, ”Performance of noise barriers with various edge shapes and acoustical conditions,” Applied Acoustics, 65, pp.125-141, 2004.

[25] 長倉 清，善田 康雄，橘 秀樹，”新幹線騒音の予測評価手法について”，日本音響学会 騒音・振動研究会資料，N-2000-01 (2000)

[26] ”新幹線 高速鉄道技術のすべて”，高速鉄道研究会 pp.70-72

[27] 交通安全環境研究所 緒方氏とのパーソナルコミュニケーション